



事業概要

背景・目的

身体活動量が多い人は生活習慣病のリスクが低いことが実証されており、市では、市民が取り組みやすい運動としてウォーキングを推奨している健康日本21福岡市計画で設定している1日あたりの歩数の目標値は、2016年度の間中評価時点では男女とも目標値に届いていない健康づくりに取り組んでいない層は20代～40代が多く、これらの年齢層をターゲットとした健康づくりの習慣化が必要となっている

これらの課題解決につながる提案を募集したところ、ウォーキングに関心がない方でも日常的に継続して歩くことができる仕掛けが備えられたスマートフォンアプリ活用によるウォーキング促進事業の提案があり、共同実施した

アプリの特徴

パ・リーグ6球団のいずれかをファン球団として登録。実際の試合中に、その日の歩数をファン球団の応援ポイントとして投入しその合計で競うなど、各球団ファン間で競争できる機能が付加されており、これまでウォーキングに関心なかった市民に「自然に」、「楽しみながら」歩くことができる仕組みとなっている

事業内容

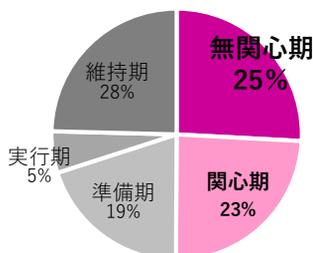
事業推奨キャンペーンの実施や市政だより等の広告媒体等を活用しアプリダウンロードを促進。日々の歩数の増加状況や、運動習慣の変容の状況を確認した

事業期間

2019年9月3日～2020年9月30日

結果

アプリ利用者内訳



無関心期：運動していなかった
6月以内に始める予定なかった
関心期：運動していなかった
6月以内に始める予定だった
準備期：運動していたが定期的でない
実行期：定期的に運動していた
始めてから6月以内
維持期：6月以上定期的に運動していた

アプリ登録者

✓「福岡ソフトバンクホークス終盤戦応援キャンペーン」などの集客企画や、市への転入者向け情報キットヘチラシ同封などの広報支援により登録者数が増加

⇒ホークスをファン球団とする登録者が
実証期間前後 **2,137人増加**

今後の展開

事業成果等を幅広くPRし、スマートフォンアプリ活用によるウォーキング促進を図ることで、市民の健康寿命の延伸につなげていく

- ・運動「無関心期」の利用者が**4分の1 (25%)**
- ・「無関心期」の**44%**がアプリを継続しており、1日平均歩数も実証前に比べ**増加** (6,855歩⇒7,976歩)